

令和 2 年 度

盛岡市一般会計及び各特別会計  
歳入歳出決算概要説明書

## 令和２年度盛岡市一般会計及び 各特別会計歳入歳出決算概要説明書

令和２年度盛岡市一般会計及び各特別会計の歳入歳出決算の概要について説明いたします。

最初に、一般会計歳入歳出決算について説明いたします。

当初予算額は、歳入歳出とも前年度比 3.0%増の 114,890,000,000 円でありましたが、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、感染症拡大予防対策や経済対策等に取り組むなど第 1 号から第 10 号までの補正が行われ、これに令和元年度からの繰越額（繰越明許費及び事故繰越し）を加えた最終予算現額は、歳入歳出とも前年度比 31.2%増の 164,221,594,384 円となったものであります。

会計事務の執行に当たりましては、現金等の出納保管を正しく記録管理するとともに、歳出につきましては、法令、契約又は予算議決の趣旨に十分適合することを旨として執行しました。

この結果、決算額は、歳入総額が 154,659,480,569 円、歳出総額が 153,262,327,673 円となりましたので、歳入歳出差引額 1,397,152,896 円は、剰余金として令和３年度へ繰り越しております。

また、この剰余金のうち令和３年度へ繰り越すべき財源は 458,642,092 円となっており、令和２年度の実質収支は 938,510,804 円となりました。

なお、令和元年度の実質収支は 404,171,302 円であったことから、令和２年度の単年度収支は 534,339,502 円となりました。これを、令和元年度の決算と対比して表示いたしますと、次表のとおりであります。

| 区 分                 | 年 度                 |     | 令和2年度           | 令和元年度           | 増 減             |
|---------------------|---------------------|-----|-----------------|-----------------|-----------------|
|                     |                     |     | 円               | 円               | 円               |
| 1 予 算 現 額           |                     |     | 164,221,594,384 | 125,125,783,466 | 39,095,810,918  |
| 2 歳 入 総 額           | (A)                 |     | 154,659,480,569 | 116,961,286,400 | 37,698,194,169  |
| 3 歳 出 総 額           | (B)                 |     | 153,262,327,673 | 116,011,389,079 | 37,250,938,594  |
| 4 歳 入 歳 出<br>差 引 額  | (A)-(B)             | (C) | 1,397,152,896   | 949,897,321     | 447,255,575     |
| 5 翌年度へ繰り<br>越すべき財源  | (D)                 |     | 458,642,092     | 545,726,019     | △ 87,083,927    |
| 6 当 年 度<br>実 質 収 支  | (C)-(D)             | (E) | 938,510,804     | 404,171,302     | 534,339,502     |
| 7 前 年 度<br>実 質 収 支  | (F)                 |     | 404,171,302     | 956,963,186     | △ 552,791,884   |
| 8 単 年 度 収 支         | (E)-(F)             | (G) | 534,339,502     | △ 552,791,884   | 1,087,131,386   |
| 9 積 立 金             | (H)                 |     | 608,325,812     | 1,098,926,144   | △ 490,600,332   |
| 10 繰 上 償 還 金        | (I)                 |     | 0               | 0               | 0               |
| 11 積 立 金<br>取 崩 し 額 | (J)                 |     | 1,448           | 1,104,952,000   | △ 1,104,950,552 |
| 12 実 質 単 年 度<br>収 支 | (G)+(H)+(I)<br>-(J) | (K) | 1,142,663,866   | △ 558,817,740   | 1,701,481,606   |

以下、歳入と歳出とに分けて、その概要を説明いたします。

まず、歳入は、次表のとおりであります。

| 区 分 \ 年 度 | 令和２年度                | 令和元年度                | 比 較                 |           |
|-----------|----------------------|----------------------|---------------------|-----------|
|           |                      |                      | 金 額                 | 率         |
| 予 算 現 額   | 円<br>164,221,594,384 | 円<br>125,125,783,466 | 円<br>39,095,810,918 | %<br>31.2 |
| 調 定 額     | 156,114,869,443      | 118,428,144,507      | 37,686,724,936      | 31.8      |
| 収 入 済 額   | 154,659,480,569      | 116,961,286,400      | 37,698,194,169      | 32.2      |
| 不 納 欠 損 額 | 134,220,050          | 126,655,045          | 7,565,005           | 6.0       |
| 収 入 未 済 額 | 1,335,291,549        | 1,355,512,122        | △ 20,220,573        | △ 1.5     |
| 収 入 率     | %<br>99.1            | %<br>98.8            | —                   | 0.3       |

(率は、小数点第２位を四捨五入で表示。次表以下同じ。)

調定額 156,114,869,443 円に対し、収入済額が 154,659,480,569 円でありましたので、収入率（調定額に対する収入済額の比率をいう。以下同じ。）は 99.1%で令和元年度に比較し 0.3 ポイント高くなっております。

不納欠損額は、134,220,050 円ですが、その主なものは、市税の 61,474,243 円であります。内訳は、市民税 20,522,684 円、固定資産税 34,229,257 円、軽自動車税 1,922,541 円、入湯税 474,600 円、都市計画税 4,325,161 円となっております。

収入未済額は、1,335,291,549 円となっておりますが、その主なものは、市税の 986,774,609 円であります。

その他の収入未済額の主なものは、次のとおりであります。

第 14 款分担金及び負担金では、第 1 項第 2 目第 2 節児童福祉施設運営費負担金で 24,682,180 円であります。

第 15 款使用料及び手数料では、第 1 項第 7 目第 8 節住宅使用料で 37,888,830 円であります。

第 22 款諸収入では、第 6 項第 3 目第 1 節雑入中の生活保護費返還金で 250,039,363 円であります。

歳入の確保につきましては、鋭意努力してまいりましたが、以上のような結果になりました。

なお、収入未済額については、引き続き徴収に努めております。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

| 区 分 \ 年 度 | 令和2年度                | 令和元年度                | 比 較                 |           |
|-----------|----------------------|----------------------|---------------------|-----------|
|           |                      |                      | 金 額                 | 率         |
| 予 算 現 額   | 円<br>164,221,594,384 | 円<br>125,125,783,466 | 円<br>39,095,810,918 | %<br>31.2 |
| 支 出 済 額   | 153,262,327,673      | 116,011,389,079      | 37,250,938,594      | 32.1      |
| 翌年度繰越額    | 9,131,671,691        | 7,419,889,384        | 1,711,782,307       | 23.1      |
| 不 用 額     | 1,827,595,020        | 1,694,505,003        | 133,090,017         | 7.9       |
| 執 行 率     | %<br>93.3            | %<br>92.7            | —                   | 0.6       |

予算現額 164,221,594,384 円に対し、支出済額が 153,262,327,673 円でありましたので、執行率（予算現額に対する支出済額の比率をいう。以下同じ。）は、93.3%で令和元年度に比較し 0.6 ポイント高くなっております。

翌年度繰越額は、9,131,671,691 円で、不用額は、1,827,595,020 円となっております。不用額の主なものは、次のとおりであります。

第2款総務費第1項第16目第15節工事請負費の102,109,100 円は、盛岡南公園球技場照明設備整備工事費が見込みを下回ったことなどによるものであります。

第3款民生費第2項第1目第19節負担金、補助及び交付金の163,992,819 円は、私立児童福祉施設運営費助成事業の利用実績が見込みを下回ったことなどによるものであります。

第10款教育費第2項第1目第13節委託料の147,934,060 円及び第15節工事請負費の122,081,000 円は、小学校校内情報通信ネットワーク整備に係る事業費が見込みを下回ったことなどによるものであります。

以上が歳出の概要であります。令和2年度は、令和元年度に比較し、収入済額が37,698,194,169 円、32.2%、支出済額が37,250,938,594 円、32.1%それぞれ増加しました。

この間において、歳計現金の運用により生じた利子収入は、2,710,099 円であります。

なお、財政調整基金には、地方財政法の規定に基づくもののほか、当該基金の運用収入も合わせ、608,325,812 円を積み立てました。

次に、特別会計であります、会計事務の執行に当たりましては、一般会計と同様の配慮の下に執行いたしました。

まず、歳入についてであります、全ての特別会計における合計額は、次表のとおりであります。

| 年度<br>区 分 | 令和2年度          | 令和元年度          | 比 較           |        |
|-----------|----------------|----------------|---------------|--------|
|           |                |                | 金 額           | 率      |
|           | 円              | 円              | 円             | %      |
| 予 算 現 額   | 60,672,174,000 | 57,642,129,000 | 3,030,045,000 | 5.3    |
| 調 定 額     | 61,606,128,082 | 59,753,750,566 | 1,852,377,516 | 3.1    |
| 収 入 済 額   | 60,006,794,391 | 57,884,486,894 | 2,122,307,497 | 3.7    |
| 不 納 欠 損 額 | 153,452,051    | 194,591,121    | △ 41,139,070  | △ 21.1 |
| 収 入 未 済 額 | 1,462,784,501  | 1,685,819,223  | △ 223,034,722 | △ 13.2 |
| 収 入 率     | %<br>97.4      | %<br>96.9      | —             | 0.5    |

調定額 61,606,128,082 円に対し、収入済額が 60,006,794,391 円でありましたので、収入率は、97.4%で令和元年度に比較し 0.5 ポイント高くなっております。

次に、歳出の合計額は、次表のとおりであります。

| 年度<br>区 分 | 令和2年度          | 令和元年度          | 比 較           |       |
|-----------|----------------|----------------|---------------|-------|
|           |                |                | 金 額           | 率     |
|           | 円              | 円              | 円             | %     |
| 予 算 現 額   | 60,672,174,000 | 57,642,129,000 | 3,030,045,000 | 5.3   |
| 支 出 済 額   | 59,764,460,007 | 57,308,199,792 | 2,456,260,215 | 4.3   |
| 不 用 額     | 907,713,993    | 333,929,208    | 573,784,785   | 171.8 |
| 執 行 率     | %<br>98.5      | %<br>99.4      | —             | △ 0.9 |

予算現額 60,672,174,000 円に対し、支出済額が 59,764,460,007 円でありましたので、執行率は、98.5%で令和元年度に比較し 0.9 ポイント低くなっております。

以上のとおり、収入済額 60,006,794,391 円に対し、支出済額は、59,764,460,007 円でありましたので、差引残額 242,334,384 円は、剰余金として令和3年度へ繰り越しております。

以下、特別会計ごとに、その概要を説明します。

初めに、公設浄化槽事業費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

| 区 分 \ 年 度 | 令和2年度          | 令和元年度          | 比 較          |          |
|-----------|----------------|----------------|--------------|----------|
|           |                |                | 金 額          | 率        |
| 予 算 現 額   | 円<br>9,966,000 | 円<br>9,443,000 | 円<br>523,000 | %<br>5.5 |
| 調 定 額     | 10,028,332     | 9,540,665      | 487,667      | 5.1      |
| 収 入 済 額   | 10,010,312     | 9,540,665      | 469,647      | 4.9      |
| 収 入 未 済 額 | 18,020         | 0              | 18,020       | 皆増       |
| 収 入 率     | %<br>99.8      | %<br>100.0     | —            | △ 0.2    |

調定額 10,028,332 円に対し、収入済額が 10,010,312 円でありましたので、収入率は、99.8%で令和元年度に比較し 0.2 ポイント低くなっております。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

| 区 分 \ 年 度 | 令和2年度          | 令和元年度          | 比 較          |          |
|-----------|----------------|----------------|--------------|----------|
|           |                |                | 金 額          | 率        |
| 予 算 現 額   | 円<br>9,966,000 | 円<br>9,443,000 | 円<br>523,000 | %<br>5.5 |
| 支 出 済 額   | 9,860,701      | 9,153,541      | 707,160      | 7.7      |
| 不 用 額     | 105,299        | 289,459        | △ 184,160    | △ 63.6   |
| 執 行 率     | %<br>98.9      | %<br>96.9      | —            | 2.0      |

予算現額 9,966,000 円に対し、支出済額が 9,860,701 円でありましたので、執行率は、98.9%で令和元年度に比較し 2.0 ポイント高くなっております。

以上のとおり、収入済額 10,010,312 円に対し、支出済額は、9,860,701 円でありましたので、差引残額 149,611 円は、剰余金として令和3年度へ繰り越しております。

次に、農業集落排水事業費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

| 区 分 \ 年 度 | 令和2年度            | 令和元年度            | 比 較              |            |
|-----------|------------------|------------------|------------------|------------|
|           |                  |                  | 金 額              | 率          |
| 予 算 現 額   | 円<br>487,341,000 | 円<br>494,467,000 | 円<br>△ 7,126,000 | %<br>△ 1.4 |
| 調 定 額     | 496,499,642      | 503,567,989      | △ 7,068,347      | △ 1.4      |
| 収 入 済 額   | 488,929,621      | 494,888,521      | △ 5,958,900      | △ 1.2      |
| 不 納 欠 損 額 | 694,716          | 692,299          | 2,417            | 0.3        |
| 収 入 未 済 額 | 6,908,171        | 7,987,269        | △ 1,079,098      | △ 13.5     |
| 収 入 率     | %<br>98.5        | %<br>98.3        | —                | 0.2        |

調定額 496,499,642 円に対し、収入済額が 488,929,621 円でありましたので、収入率は、98.5%で令和元年度に比較し 0.2 ポイント高くなっております。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

| 区 分 \ 年 度 | 令和2年度            | 令和元年度            | 比 較              |            |
|-----------|------------------|------------------|------------------|------------|
|           |                  |                  | 金 額              | 率          |
| 予 算 現 額   | 円<br>487,341,000 | 円<br>494,467,000 | 円<br>△ 7,126,000 | %<br>△ 1.4 |
| 支 出 済 額   | 485,894,477      | 493,985,333      | △ 8,090,856      | △ 1.6      |
| 不 用 額     | 1,446,523        | 481,667          | 964,856          | 200.3      |
| 執 行 率     | %<br>99.7        | %<br>99.9        | —                | △ 0.2      |

予算現額 487,341,000 円に対し、支出済額が 485,894,477 円でありましたので、執行率は、99.7%で令和元年度に比較し 0.2 ポイント低くなっております。

以上のとおり、収入済額 488,929,621 円に対し、支出済額は、485,894,477 円でありましたので、差引残額 3,035,144 円は、剰余金として令和3年度へ繰り越しております。



次に、母子父子寡婦福祉資金貸付事業費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

| 区 分 \ 年 度 | 令和2年度           | 令和元年度            | 比 較               |             |
|-----------|-----------------|------------------|-------------------|-------------|
|           |                 |                  | 金 額               | 率           |
| 予 算 現 額   | 円<br>82,731,000 | 円<br>133,802,000 | 円<br>△ 51,071,000 | %<br>△ 38.2 |
| 調 定 額     | 248,691,012     | 294,873,504      | △ 46,182,492      | △ 15.7      |
| 収 入 済 額   | 90,139,363      | 135,804,085      | △ 45,664,722      | △ 33.6      |
| 収 入 未 済 額 | 158,564,695     | 159,110,998      | △ 546,303         | △ 0.3       |
| 収 入 率     | %<br>36.2       | %<br>46.1        | —                 | △ 9.9       |

調定額 248,691,012 円に対し、収入済額が 90,139,363 円でありましたので、収入率は、36.2%で令和元年度に比較し 9.9 ポイント低くなっております。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

| 区 分 \ 年 度 | 令和2年度           | 令和元年度            | 比 較               |             |
|-----------|-----------------|------------------|-------------------|-------------|
|           |                 |                  | 金 額               | 率           |
| 予 算 現 額   | 円<br>82,731,000 | 円<br>133,802,000 | 円<br>△ 51,071,000 | %<br>△ 38.2 |
| 支 出 済 額   | 74,417,900      | 128,706,636      | △ 54,288,736      | △ 42.2      |
| 不 用 額     | 8,313,100       | 5,095,364        | 3,217,736         | 63.2        |
| 執 行 率     | %<br>90.0       | %<br>96.2        | —                 | △ 6.2       |

予算現額 82,731,000 円に対し、支出済額が 74,417,900 円でありましたので、執行率は、90.0%で令和元年度に比較し 6.2 ポイント低くなっております。

不用額は、8,313,100 円となっており、貸付額が見込みを下回ったことによるものであります。

以上のとおり、収入済額 90,139,363 円に対し、支出済額は、74,417,900 円でありましたので、差引残額 15,721,463 円は、剰余金として令和3年度へ繰り越しております。

次に、国民健康保険費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

| 区 分 \ 年 度 | 令和2年度               | 令和元年度               | 比 較                |            |
|-----------|---------------------|---------------------|--------------------|------------|
|           |                     |                     | 金 額                | 率          |
| 予 算 現 額   | 円<br>25,670,557,000 | 円<br>26,051,039,000 | 円<br>△ 380,482,000 | %<br>△ 1.5 |
| 調 定 額     | 26,871,289,725      | 27,403,029,054      | △ 531,739,329      | △ 1.9      |
| 収 入 済 額   | 25,555,079,551      | 25,848,458,660      | △ 293,379,109      | △ 1.1      |
| 不 納 欠 損 額 | 113,244,935         | 144,988,162         | △ 31,743,227       | △ 21.9     |
| 収 入 未 済 額 | 1,209,206,980       | 1,413,203,733       | △ 203,996,753      | △ 14.4     |
| 収 入 率     | %<br>95.1           | %<br>94.3           | —                  | 0.8        |

調定額 26,871,289,725 円に対し、収入済額が 25,555,079,551 円でありましたので、収入率は、95.1%で令和元年度に比較し 0.8 ポイント高くなっております。

第 1 款第 1 項国民健康保険税は、第 1 目一般被保険者国民健康保険税と第 2 目退職被保険者等国民健康保険税を合計した調定額 6,357,856,777 円に対し、収入済額は、5,054,170,021 円で、収入率は、79.5%となり、令和元年度に比較し 2.7 ポイント高くなっております。

なお、第 1 目と第 2 目のそれぞれの収入状況は、次のとおりであります。

第 1 目一般被保険者国民健康保険税は、調定額 6,333,046,588 円に対し、収入済額は、5,051,609,519 円で、収入率は、79.8%、第 2 目退職被保険者等国民健康保険税は、調定額 24,810,189 円に対し、収入済額は、2,560,502 円で、収入率は、10.3%となっております。

不納欠損額は、113,244,935 円で、令和元年度に比較し 31,743,227 円減少しております。主なものは、第 1 款国民健康保険税の 108,883,755 円で、令和元年度に比較し 35,182,730 円の減少となっております。

収入未済額は、1,209,206,980 円で、令和元年度に比較し 203,996,753 円減少しておりますが、引き続き徴収に努めております。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

| 区 分 \ 年 度 | 令和2年度               | 令和元年度               | 比 較                |            |
|-----------|---------------------|---------------------|--------------------|------------|
|           |                     |                     | 金 額                | 率          |
| 予 算 現 額   | 円<br>25,670,557,000 | 円<br>26,051,039,000 | 円<br>△ 380,482,000 | %<br>△ 1.5 |
| 支 出 済 額   | 25,360,345,662      | 25,772,361,498      | △ 412,015,836      | △ 1.6      |
| 不 用 額     | 310,211,338         | 278,677,502         | 31,533,836         | 11.3       |
| 執 行 率     | %<br>98.8           | %<br>98.9           | —                  | △ 0.1      |

予算現額 25,670,557,000 円に対し、支出済額が 25,360,345,662 円でありましたので、執行率は、98.8%で令和元年度に比較し 0.1 ポイント低くなっております。

不用額は、310,211,338 円となっておりますが、その主なものは、第2款保険給付費第1項療養諸費において予定した一般療養給付費が見込みを下回ったことによるもの 229,472,840 円などであります。

なお、国民健康保険事業財政調整基金に、266,376 円を積み立てました。

以上のとおり、収入済額 25,555,079,551 円に対し、支出済額は、25,360,345,662 円でありましたので、差引残額 194,733,889 円は、剰余金として令和3年度へ繰り越しております。

次に、介護保険費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

| 区 分 \ 年 度 | 令和2年度               | 令和元年度               | 比 較                |          |
|-----------|---------------------|---------------------|--------------------|----------|
|           |                     |                     | 金 額                | 率        |
| 予 算 現 額   | 円<br>28,224,465,000 | 円<br>26,267,847,000 | 円<br>1,956,618,000 | %<br>7.4 |
| 調 定 額     | 27,806,042,723      | 26,873,383,178      | 932,659,545        | 3.5      |
| 収 入 済 額   | 27,700,503,163      | 26,741,391,450      | 959,111,713        | 3.6      |
| 不 納 欠 損 額 | 38,734,600          | 47,778,400          | △ 9,043,800        | △ 18.9   |
| 収 入 未 済 額 | 74,431,068          | 89,316,220          | △ 14,885,152       | △ 16.7   |
| 収 入 率     | %<br>99.6           | %<br>99.5           | —                  | 0.1      |

調定額 27,806,042,723 円に対し、収入済額が 27,700,503,163 円でありましたので、収入率は、99.6%で令和元年度に比較し 0.1 ポイント高くなっております。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

| 区 分 \ 年 度 | 令和2年度               | 令和元年度               | 比 較                |          |
|-----------|---------------------|---------------------|--------------------|----------|
|           |                     |                     | 金 額                | 率        |
| 予 算 現 額   | 円<br>28,224,465,000 | 円<br>26,267,847,000 | 円<br>1,956,618,000 | %<br>7.4 |
| 支 出 済 額   | 27,681,397,555      | 26,257,825,014      | 1,423,572,541      | 5.4      |
| 不 用 額     | 543,067,445         | 10,021,986          | 533,045,459        | 5,318.8  |
| 執 行 率     | %<br>98.1           | %<br>100.0          | —                  | △ 1.9    |

予算現額 28,224,465,000 円に対し、支出済額が 27,681,397,555 円でありましたので、執行率は、98.1%で令和元年度に比較し 1.9 ポイント低くなっております。

不用額は、543,067,445 円となっておりますが、その主なものは、第2款保険給付費において利用件数が見込みを下回ったことによるもの 287,220,614 円などであります。

以上のとおり、収入済額 27,700,503,163 円に対し、支出済額は、27,681,397,555 円でありましたので、差引残額 19,105,608 円は、剰余金として令和3年度へ繰り越しております。

次に、後期高齢者医療費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

| 区 分 \ 年 度 | 令和2年度              | 令和元年度              | 比 較             |          |
|-----------|--------------------|--------------------|-----------------|----------|
|           |                    |                    | 金 額             | 率        |
| 予 算 現 額   | 円<br>3,264,987,000 | 円<br>3,196,757,000 | 円<br>68,230,000 | %<br>2.1 |
| 調 定 額     | 3,241,722,439      | 3,181,674,715      | 60,047,724      | 1.9      |
| 収 入 済 額   | 3,234,561,269      | 3,171,067,455      | 63,493,814      | 2.0      |
| 不 納 欠 損 額 | 777,800            | 1,132,260          | △ 354,460       | △ 31.3   |
| 収 入 未 済 額 | 9,372,470          | 11,855,600         | △ 2,483,130     | △ 20.9   |
| 収 入 率     | %<br>99.8          | %<br>99.7          | —               | 0.1      |

調定額 3,241,722,439 円に対し、収入済額が 3,234,561,269 円でありましたので、収入率は、99.8%で令和元年度に比較し 0.1 ポイント高くなっております。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

| 区 分 \ 年 度 | 令和2年度              | 令和元年度              | 比 較             |          |
|-----------|--------------------|--------------------|-----------------|----------|
|           |                    |                    | 金 額             | 率        |
| 予 算 現 額   | 円<br>3,264,987,000 | 円<br>3,196,757,000 | 円<br>68,230,000 | %<br>2.1 |
| 支 出 済 額   | 3,225,468,688      | 3,164,295,174      | 61,173,514      | 1.9      |
| 不 用 額     | 39,518,312         | 32,461,826         | 7,056,486       | 21.7     |
| 執 行 率     | %<br>98.8          | %<br>99.0          | —               | △ 0.2    |

予算現額 3,264,987,000 円に対し、支出済額が 3,225,468,688 円でありましたので、執行率は、98.8%で令和元年度に比較し 0.2 ポイント低くなっております。

不用額は、39,518,312 円となっておりますが、その主なものは、第2款後期高齢者医療広域連合納付金において納付金の支払額が見込みを下回ったことによるもの 35,044,194 円などであります。

以上のとおり、収入済額 3,234,561,269 円に対し、支出済額は、3,225,468,688 円でありましたので、差引残額 9,092,581 円は、剰余金として令和3年度へ繰り越しております。

次に、中央卸売市場費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

| 区 分 \ 年 度 | 令和2年度         | 令和元年度         | 比 較          |       |
|-----------|---------------|---------------|--------------|-------|
|           |               |               | 金 額          | 率     |
|           | 円             | 円             | 円            | %     |
| 予 算 現 額   | 1,271,134,000 | 1,284,910,000 | △ 13,776,000 | △ 1.1 |
| 調 定 額     | 1,271,133,926 | 1,283,870,818 | △ 12,736,892 | △ 1.0 |
| 収 入 済 額   | 1,266,945,329 | 1,279,621,405 | △ 12,676,076 | △ 1.0 |
| 収 入 未 済 額 | 4,188,597     | 4,249,413     | △ 60,816     | △ 1.4 |
| 収 入 率     | %<br>99.7     | %<br>99.7     | —            | 0.0   |

調定額 1,271,133,926 円に対し、収入済額が 1,266,945,329 円でありましたので、収入率は、令和元年度と同率の 99.7%であります。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

| 区 分 \ 年 度 | 令和2年度         | 令和元年度         | 比 較          |        |
|-----------|---------------|---------------|--------------|--------|
|           |               |               | 金 額          | 率      |
|           | 円             | 円             | 円            | %      |
| 予 算 現 額   | 1,271,134,000 | 1,284,910,000 | △ 13,776,000 | △ 1.1  |
| 支 出 済 額   | 1,266,449,241 | 1,278,171,272 | △ 11,722,031 | △ 0.9  |
| 不 用 額     | 4,684,759     | 6,738,728     | △ 2,053,969  | △ 30.5 |
| 執 行 率     | %<br>99.6     | %<br>99.5     | —            | 0.1    |

予算現額 1,271,134,000 円に対し、支出済額が 1,266,449,241 円でありましたので、執行率は、99.6%で令和元年度に比較し 0.1 ポイント高くなっております。

以上のとおり、収入済額 1,266,945,329 円に対し、支出済額は、1,266,449,241 円でありましたので、差引残額 496,088 円は、剰余金として令和3年度へ繰り越しております。

次に、新産業等用地整備事業費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

| 区 分 \ 年 度 | 令和2年度              | 令和元年度            | 比 較                |            |
|-----------|--------------------|------------------|--------------------|------------|
|           |                    |                  | 金 額                | 率          |
| 予 算 現 額   | 円<br>1,646,925,000 | 円<br>184,789,000 | 円<br>1,462,136,000 | %<br>791.2 |
| 調 定 額     | 1,646,795,417      | 184,786,197      | 1,462,009,220      | 791.2      |
| 収 入 済 額   | 1,646,795,417      | 184,786,197      | 1,462,009,220      | 791.2      |
| 収 入 率     | %<br>100.0         | %<br>100.0       | —                  | 0.0        |

調定額 1,646,795,417 円に対し、収入済額が 1,646,795,417 円でありましたので、収入率は、令和元年度と同率の 100.0%であります。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

| 区 分 \ 年 度 | 令和2年度              | 令和元年度            | 比 較                |            |
|-----------|--------------------|------------------|--------------------|------------|
|           |                    |                  | 金 額                | 率          |
| 予 算 現 額   | 円<br>1,646,925,000 | 円<br>184,789,000 | 円<br>1,462,136,000 | %<br>791.2 |
| 支 出 済 額   | 1,646,795,417      | 184,786,197      | 1,462,009,220      | 791.2      |
| 不 用 額     | 129,583            | 2,803            | 126,780            | 4,523.0    |
| 執 行 率     | %<br>100.0         | %<br>100.0       | —                  | 0.0        |

予算現額 1,646,925,000 円に対し、支出済額が 1,646,795,417 円でありましたので、執行率は、令和元年度と同率の 100.0%であります。

以上のとおり、収入済額、支出済額とも 1,646,795,417 円でありましたので、差引残額は、ありません。

次に、土地取得事業費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

| 区 分 \ 年 度 | 令和2年度      | 令和元年度      | 比 較         |        |
|-----------|------------|------------|-------------|--------|
|           |            |            | 金 額         | 率      |
|           | 円          | 円          | 円           | %      |
| 予 算 現 額   | 11,379,000 | 14,066,000 | △ 2,687,000 | △ 19.1 |
| 調 定 額     | 11,237,180 | 14,018,648 | △ 2,781,468 | △ 19.8 |
| 収 入 済 額   | 11,142,680 | 13,922,658 | △ 2,779,978 | △ 20.0 |
| 収 入 未 済 額 | 94,500     | 95,990     | △ 1,490     | △ 1.6  |
| 収 入 率     | %<br>99.2  | %<br>99.3  | —           | △ 0.1  |

調定額 11,237,180 円に対し、収入済額が 11,142,680 円でありましたので、収入率は、99.2%で令和元年度に比較し 0.1 ポイント低くなっております。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

| 区 分 \ 年 度 | 令和2年度      | 令和元年度      | 比 較         |        |
|-----------|------------|------------|-------------|--------|
|           |            |            | 金 額         | 率      |
|           | 円          | 円          | 円           | %      |
| 予 算 現 額   | 11,379,000 | 14,066,000 | △ 2,687,000 | △ 19.1 |
| 支 出 済 額   | 11,142,680 | 13,909,329 | △ 2,766,649 | △ 19.9 |
| 不 用 額     | 236,320    | 156,671    | 79,649      | 50.8   |
| 執 行 率     | %<br>97.9  | %<br>98.9  | —           | △ 1.0  |

予算現額 11,379,000 円に対し、支出済額が 11,142,680 円でありましたので、執行率は、97.9%で令和元年度に比較し 1.0 ポイント低くなっております。

以上のとおり、収入済額、支出済額とも 11,142,680 円でありましたので、差引残額は、ありません。



次に、東中野財産区特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

| 区 分 \ 年 度 | 令和2年度          | 令和元年度          | 比 較    |          |
|-----------|----------------|----------------|--------|----------|
|           |                |                | 金 額    | 率        |
| 予 算 現 額   | 円<br>2,677,000 | 円<br>2,677,000 | 円<br>0 | %<br>0.0 |
| 調 定 額     | 2,675,698      | 2,675,698      | 0      | 0.0      |
| 収 入 済 額   | 2,675,698      | 2,675,698      | 0      | 0.0      |
| 収 入 率     | %<br>100.0     | %<br>100.0     | —      | 0.0      |

調定額 2,675,698 円に対し、収入済額が 2,675,698 円でありましたので、収入率は、令和元年度と同率の 100.0%であります。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

| 区 分 \ 年 度 | 令和2年度          | 令和元年度          | 比 較    |          |
|-----------|----------------|----------------|--------|----------|
|           |                |                | 金 額    | 率        |
| 予 算 現 額   | 円<br>2,677,000 | 円<br>2,677,000 | 円<br>0 | %<br>0.0 |
| 支 出 済 額   | 2,675,698      | 2,675,698      | 0      | 0.0      |
| 不 用 額     | 1,302          | 1,302          | 0      | 0.0      |
| 執 行 率     | %<br>100.0     | %<br>100.0     | —      | 0.0      |

予算現額 2,677,000 円に対し、支出済額が 2,675,698 円でありましたので、執行率は、令和元年度と同率の 100.0%であります。

以上のとおり、収入済額、支出済額とも 2,675,698 円でありましたので、差引残額は、ありません。

最後に、東中野、東安庭、門財産区特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

| 区 分 \ 年 度 | 令和2年度      | 令和元年度      | 比 較         |        |
|-----------|------------|------------|-------------|--------|
|           |            |            | 金 額         | 率      |
|           | 円          | 円          | 円           | %      |
| 予 算 現 額   | 12,000     | 2,332,000  | △ 2,320,000 | △ 99.5 |
| 調 定 額     | 11,988     | 2,330,100  | △ 2,318,112 | △ 99.5 |
| 収 入 済 額   | 11,988     | 2,330,100  | △ 2,318,112 | △ 99.5 |
| 収 入 率     | %<br>100.0 | %<br>100.0 | —           | 0.0    |

調定額 11,988 円に対し、収入済額が 11,988 円でありましたので、収入率は、令和元年度と同率の 100.0%であります。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

| 区 分 \ 年 度 | 令和2年度     | 令和元年度     | 比 較         |        |
|-----------|-----------|-----------|-------------|--------|
|           |           |           | 金 額         | 率      |
|           | 円         | 円         | 円           | %      |
| 予 算 現 額   | 12,000    | 2,332,000 | △ 2,320,000 | △ 99.5 |
| 支 出 済 額   | 11,988    | 2,330,100 | △ 2,318,112 | △ 99.5 |
| 不 用 額     | 12        | 1,900     | △ 1,888     | △ 99.4 |
| 執 行 率     | %<br>99.9 | %<br>99.9 | —           | 0.0    |

予算現額 12,000 円に対し、支出済額が 11,988 円でありましたので、執行率は、令和元年度と同率の 99.9%であります。

以上のとおり、収入済額、支出済額とも 11,988 円でありましたので、差引残額は、ありません。

以上で、一般会計及び各特別会計における令和2年度決算の概要についての説明を終わります。

なお、決算書のほか、地方自治法第233条第5項の規定に基づき、決算書の付属書類として歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書を提出しております。